

アレムコ社の導電性耐熱有機接着剤

# アレムコボンド 556

アレムコ社が開発した「アレムコボンド 556」は銀の粒子を充填したエポキシ系の導電性耐熱接着剤です。導電性や熱伝導性が必要な電子部品や真空用部品の組み立てに活用されています。耐熱上限は170℃です。

## 特性

「アレムコボンド 556」は高純度の銀粒子を含有したベース樹脂と硬化剤を混合して使用する2液型です。体積抵抗率は常温で0.0009 ohm-cm、熱伝導性は2.2 W/m<sup>2</sup>°K、引張せん断強度は1,700 psiです。

## 使い方

はじめに接着またはコーティングする面をショットブラストかサンドペーパーで粗し、洗浄剤でホコリ、油、ショットブラスト、サンドペーパーの残滓を完全に除去してください。次に樹脂ベースBと硬化剤Aを重量比1:1でよく混ぜ合わせます。ポットライフは約1時間です。被着体に薄く塗り、すぐに貼り合わせます。被着体の貼り合わせが完了したら、93℃で2時間焼成するか、常温で24時間以上放置して硬化させます。硬化後の硬度はショアーDで72です。

## 適用例

- \* プリント基板の修理
- \* 真空中で使用するセンサー
- \* 高温用コネクタと特殊光源
- \* ICチップ、半導体部品、等

## 荷姿

50グラム広口プラスチック容器入り。  
(ベース液と硬化剤の総量。)

